

鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する
令和5年度事業報告書

一般社団法人大山観光局

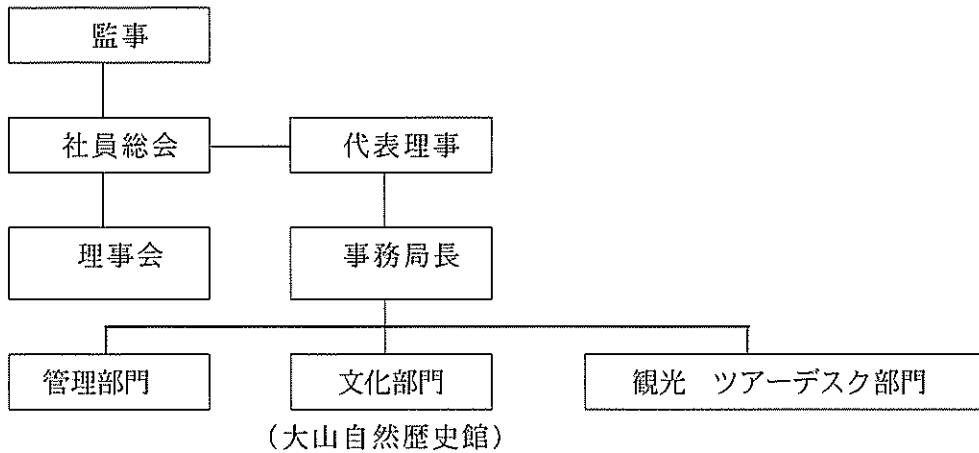
鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する令和5年度事業報告書

目次

I	施設の管理業務	・・・・・・・・ 2
1	大山観光局の体制と管理運営の方針	
2	利用時間及び休館日	
3	備品管理業務	
4	維持管理業務	
5	再委託の状況	
6	電気水道使用量 (別表1)	
7	その他	
II	事業等の運営状況	・・・・・・・・ 6
1	入館者数 (別表2)	
2	主催事業	
3	常設展示	
4	利用状況	
5	利用促進	
6	利用者のニーズの把握	
7	その他	
III	収支状況 (別表3)	・・・・・・・・ 14
IV	管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況	・・・・・・・・ 15
	参考様式1	
V	障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの	・・・・・・・・ 22
	物品、役務の調達実績	
	参考様式2	
	資料	
1	別表1, 2, 3	
2	今年度使用したチラシ等	
3	学芸スタッフが作成した企画展パネル	

施設の管理業務

1 大山観光局の体制と管理運営の方針



鳥取県立大山自然歴史館の設置及び管理に関する条例の設置目的にある「大山を中心とする地域における豊かな自然歴史及び文化に関する資料を展示してその魅力を鳥取県の内外に発信するとともに、自然を大切に作る心をはぐくむ」という設置目的を具体化する運営を行う。

2 利用時間及び休館日

利用時間	午前 9 時～午後 5 時
	午前 9 時～午後 6 時 30 分（7 月 21 日～8 月 20 日）
休館日	12 月 29 日～1 月 3 日
臨時休館日	令和 5 年 9 月 13 日 令和 6 年 3 月 25 日（ワックス清掃実施日）

3 備品管理業務

令和 5 年 7 月 6 日 備品点検

4 維持管理業務

(1) 日常点検、警備

① 日常点検、警備

- ・ 1 日 3 回の職員による館内巡視、異常確認
- ・ 館内をビデオカメラにて常時モニター（8 台）
- ・ 閉館時間帯は、セコム（株）に警備依頼（機械警備）
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、タッチパネル、扉等の接触部分の消毒並びに扉、窓の開放による定期的な換気を実施

② 随時点検

4 月 6 日 昨日からの大風による被害点検 被害なし

- 7月6日 建築基準法に基づく施設点検（県営繕課）
- 8月15日 台風7号接近により大雨暴風警報 被害なし
- 8月26日 屋根工事に伴い、2階フロアの雨漏り 被害点検清掃
- 8月28日 屋根工事に伴い、2階フロアの雨漏り 被害点検清掃
屋根にシートを張り応急措置をとる
- 8月29日 県の建築住宅課雨漏りの現地確認
- 8月30日 雨漏り箇所の館内点検 異常なし
- 9月30日 県道側玄関についている雨どいの亀裂発見 工事業者に修理依頼
- 1月24日 大雪警報 館外点検、異常なし
- 1月26日 夜中に停電あり。朝、館内点検。ボイラー、セコムの新旧作業をする。
- 2月28日 外国人観光客がアイゼンをつけたまま入館され転倒。けがはなく、床の傷を点検。

(2) 通常清掃

年間124回（期日省略）

(3) 特別清掃

5月10日	高所、窓清掃
10月5日	高所、窓清掃
9月13日	特別清掃（ワックスがけ）、臨時休館
3月25日	特別清掃（ワックスがけ）、臨時休館

(4) エレベーター点検

4月11日	運行状況は良好
5月11日	運行状況は良好
6月8日	運行状況は良好
7月5日	運行状況は良好
8月9日	運行状況は良好
9月7日	運行状況は良好
10月6日	運行状況は良好
11月8日	運行状況は良好
12月12日	運行状況は良好
1月10日	運行状況は良好
2月13日	運行状況は良好
3月26日	運行状況は良好

(5) 自家用電気工作物点検

4月14日	異常なし
5月16日	異常なし
6月6日	異常なし
7月4日	異常なし
8月3日	異常なし
9月8日	異常なし
10月3日	異常なし
11月10日	異常なし
12月5日	異常なし
1月29日	異常なし
2月29日	異常なし
3月22日	異常なし

(6) 消火設備点検・消防関係

9月12日	消防設備総合点検
3月11日	消防設備機器点検

(7) 冷暖房切替 空調点検

6月1日	夏季冷房切替 冷凍空調機器フロン点検
6月27日	ファンコイルユニット・換気扇点検 (試運転とフィルター掃除は6/27)
6月1日	地下タンク点検
9月29日	フロン簡易点検
10月12日	冬季暖房切替
12月8日	フロン簡易点検
3月25日	空調機器フロン点検

(8) 屋根点検

5月1日	実施 経年劣化の箇所確認
------	--------------

(9) 除雪

積雪に応じて適宜実施 (入り口等除雪 雪庇落とし)

今季実績 9.5 時間

(12月 1.5時間 1月 5時間 2月 3時間 3月 0時間)

(10) 破損等及び修繕

①施設

6月14日～ 11月10日	外部改修工事（屋根及び外壁改修）
8月31日	参道側外灯の蛍光管交換
9月30日	県道側玄関についている雨どいに亀裂 10月4日修繕
11月13日～ 11月20日	ケーブルテレビ配線用外部保護管修繕工事

②設備

4月29日	歴史絵巻のプロジェクターランプ交換
5月19日	日本遺産のARモニターが故障 起動しない 6/8修理依頼
6月2日	3Dプロジェクターのランプ交換（2台）
6月5日	朝の点灯スイッチ改修
6月7日	電気メーター取替
6月26日	通信ケーブルボックス修繕
7月25日	日本遺産ARパソコン修理
7月8日	AED未就学児用パッド交換
8月18日	大山絵巻タッチパネルシステムパソコン故障 起動せず 8/22修理依頼
9月6日	剥製展示ケースの除湿剤取替
9月8日	事務室電話機1機交換
9月15日	大山絵巻タッチパネルシステムパソコン修理
10月4日	非常灯取替及びバッテリー修繕
11月21日	大山さんおかげプロジェクションマッピングのHDMI延長器の修理
12月13日	大山町Dネットケーブル移設工事
12月20日	多目的トイレの便座取替
1月4日	ブナの一生タッチパネルシステムのパソコンの故障
1月9日	大山の歩き方指南タッチパネルシステムのパソコンの故障 1/12修理依頼
2月8日	ブナの一生、大山の歩き方指南のパソコン4台修理
2月13日	エレベーターのかご上ステーション主回路電解コンデンサ取替
3月6日	図書コーナー検索用パソコン故障 起動せず 4/1修理依頼
3月25日	ボイラー点火装置故障 修理見積依頼 4/8修理依頼
随時	図書の整理及び破損確認 照明等の確認
随時	倉庫等整理清掃 清掃用具などの日常的な維持管理

(11) その他

7月6日 令和5年度建築基準法第12条点検（県営繕課）

11月21日 雪囲い設置

4月1日 雪囲い撤去

5 再委託の状況

業務内容	委託先
冷暖房切り替えおよび設備点検	
地下タンク点検	
自家用小型電気工作物保守管理	
昇降機設備保守点検	
特別清掃業務(ワックス、窓)	
消防設備の保守	
屋根点検	
機械警備	
日常清掃	
日常清掃	
除雪	
サーバーホスティング及び CMS 保守点検	
決算申告	

6 電気水道使用量

別表1

7 その他

II 事業等の運営状況

1 入館者数

(1) 年間入館者数

46,280人(別表2)

(2) 月別入館者数

別表2

2 主催事業

(1) 野外事業

①大山自然観察会

期 日	観察会名	参加者数	備 考
5月 7日	春の大山自然観察会	9	
5月14日	春の大山自然観察会	18	
5月21日	春の大山自然観察会	18	
5月28日	春の大山自然観察会	22	
7月23日	夏の大山自然観察会	19	
7月30日	夏の大山自然観察会	24	
8月 6日	夏の大山自然観察会	22	
8月13日	夏の大山自然観察会	27	
10月 1日	秋の大山自然観察会	27	
10月 8日	秋の大山自然観察会	35	
10月15日	秋の大山自然観察会	12	
10月22日	秋の大山自然観察会	40	
10月29日	秋の大山自然観察会	31	
合計		304	

②大山古道を歩く

期 日	観察会名	参加者数	備 考
4月15日	四十曲峠を歩く	—	荒天のため中止

③テーマ別観察会（指導員提案型自然講座）

期 日	観察会名	参加者数	備 考
5月13日	春の野鳥観察会	21	
6月10日	ホタル観察会	12	
6月24日	昆虫観察会	17	
7月22日	夜の昆虫観察会	47	親子で参加 16組
11月18日	秋の野鳥観察会	—	荒天のため中止
1月27日	冬の自然観察会「巨大ブナ」	14	
2月10日	冬の自然観察会「冬の横手道を歩こう」	7	

④館主催観察会

期 日	観察会名	参加者数	備 考
4月22日	元谷観察会	13	
7月 8日	ヒメホタル観察会	—	荒天のため中止

9月 2日	秋の七草観察会	15	
3月 2日	冬の自然観察会「鏡ヶ成～鬼女台」	12	

⑤福祉観察会

下山キャンプ場が使えず、今年は実施せず。

⑥関連講座

期 日	観察会名	参加者数	備 考
10月 7日	キノコを調べる会	20	県立博物館が主催

(2) 展示事業

①企画展

期 日	種 別	表 題	備 考
10月7日～11月5日	企画展	鳥取県のラン科植物	

②一般展示

期 日	種 別	表 題	備 考
4月29日～5月28日	一般展示	愛鳥週間写真展「山々の鳥」	
6月3日～7月2日	一般展示	福田博三写真展	
7月6日～7月23日	一般展示	中国四国の国立公園展～アクティブレンジャーが伝える活動～	環境省
7月29日～8月20日	一般展示	公募展「大山」	
8月24日～9月10日	一般展示	日野川フォトコンテスト写真展	日野川の歴史と自然を守る会主催
9月16日～10月3日	一般展示	角田和男水彩画展	
11月9日～11月19日	巡回展示	野生動物のすみかコンクール入賞作品巡回展	鳥取県

③交流スペースの提供

期 日	内 容	備 考
2月3日～4日	冰雪技術研修及び主任検定員養成講習会	日本山岳スポーツクライミング協会

(3) 地域での利用

①大山あれこれ勉強会～じげを知ろう～

期 日	観察会名	参加者数	備 考
5月17日	じげあれこれ「春の植物」	5	
6月7日	じげあれこれ「ホタルと初夏の植物」	10	
7月12日	じげあれこれ「夏の植物」	7	
9月13日	じげあれこれ「秋の植物」	13	
10月11日	じげあれこれ「企画展ギャラリートーク」	4	

②移動大山自然歴史館

期 日	展 示 内 容	備 考
1月10日～1月30日	「鳥取県のラン科植物」	大山町図書館
2月2日～2月29日	「鳥取県のラン科植物」	日野町公民館

(4) ワークショップ

期 日	観察会名	参加者数	備 考
4月26日	スケッチ教室「野あそび お絵かき」	7	講師 松下順一
7月3日	ヤマネのサコッシュを作ろう	8	カエル工房

(5) 歴史文化講座

期 日	観察会名	参加者数	備 考
8月1日	歴史講座「大山寺の干支セトラ」	12	講師 若山俊介
8月26日	大山歴史散歩「阿弥陀堂」	9	講師 大館宏雄 祝原幸治
9月16日	文化講座「民話の夕べ」	19	ほうき民話の会
10月14日	文化講座「大山文学碑めぐり」	7	講師 三原彰

3 常設展示

(1) 展示内容

常 設 展 示 会 場	大山へのいざな い	大山さんのおかげ、プロジェクションマッピング 大山のかたち、大山の形成、岩石標本
	大山の自然	ブナの森の奥深さとそこに住む生き物たちの関係 大山のいきもの（四季の花、鳥、昆虫、キノコ）
	大山の歴史、文 化	アニメの映像物語（大山寺のはじまり、地藏信仰、牛馬市） 大山歴史絵巻（神話の山、信仰の山、人が交流する山） 大山アラカルト（大山百選、大山のこよみ）
	大山の環境保護	自然保護活動発祥の地大山の環境保護活動への取り組み等
	日本遺産	日本遺産紹介映像、地図等
交流スペース	企画展、一般展示、研修会等	
図書・資料コーナー	図書閲覧スペース、 テーマ展示（大山を学ぶ、大山を観察する、大山を遊ぶ、大山を食べる）	
その他	季節情報（植物、動物、登山関係等）、具体物（年輪など）展示、関係マッ プ等、各種パンフレット、他施設情報、情報提供モニター等	

(2) 新規展示等

三輪氏寄贈の山岳登山道具を展示に加える

図書コーナーに寄贈図書を追加

4 利用状況（見学利用の申し込みのあったもの）

	参加人数	保育園 幼稚園	小・中学		高校	専門学校 ・大学	社会教育機関 その他	解説要 請	合計 (件数)
			県内	県外					
4月	54		1				1	1	2
5月	206		4	1			1	1	6
6月	159		3				4	2	7
7月	112			2			3	2	5
8月	27	1					1		2
9月	99		1			1		1	2
10月	233	2	2		2		4	2	10
11月	122		2				6	1	8
12月	0								0
1月	0								0
2月	0								0
3月	11						1	1	1
合計	1,023	3	13	3	2	1	21	11	43

○保育園児や小学生児童への館内解説では館内を見学すると解けるクイズを取り入れている。

5 利用促進

(1) ホームページ

山岳情報、生物情報、イベント情報等を随時更新

大山風物詩に大山の近況の様子を掲載

各イベントの募集要項を掲載

(2) チラシ等（別添資料2参照）

①年間イベントカレンダー作成

②イベントチラシ作成（春、夏、秋）

(3) SNSの活用

X（旧 Twitter）にイベントや大山寺の様子を投稿

(4) 新聞等への広告掲載

期 日	報道機関	内 容
4月5日	山陰中央新報	春の観察会案内、主催事業募集等
4月19日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
5月10日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
6月14日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等

7月12日	山陰中央新報	夏の観察会案内、一般展示広報、主催事業募集等
8月2日	山陰中央新報	主催事業募集等
9月13日	山陰中央新報	秋の観察会案内、一般展示広報、主催事業募集等
10月4日	山陰中央新報	企画展案内、主催事業募集等
1月10日	山陰中央新報	冬の自然観察会の案内

(5) 報道機関に取り上げられた事例

期日	報道機関	内容
5月2日	日本海新聞	愛鳥週間写真展「山々の鳥」の紹介
5月4日	中海テレビ	愛鳥週間写真展を取材し、後日放映
5月4日	山陰中央テレビ	愛鳥週間写真展を取材し、ニュース放映
5月12日	山陰中央新報	愛鳥週間写真展「山々の鳥」の紹介
5月19日	NHK	愛鳥週間写真展を取材し、ローカル番組で紹介
6月5日	情報誌「こはく」	雑誌「こはく」より取材を受け、後日こはくに掲載
6月12日	日本海テレビ	小鳥の道の紹介に取り上げられる
7月12日	日本海新聞	大山参道ヒメボタル乱舞に取り上げられる
7月20日	日本海新聞	「中国四国の国立公園展」を紹介
7月23日	日本海新聞	大山弥山山頂のヒメボタルに取り上げられる
8月5日	日本海新聞	公募展「大山」の紹介
8月8日	伯耆町ケーブルテレビ	公募展「大山」を取材、放映
8月15日	朝日新聞	大山自然歴史館の取材、後日紹介記事を掲載(9月3日)
8月28日	中海テレビ	日野川フォトコンテスト作品展を取材、放映
9月22日	まっぷるマガジン	大山自然歴史館を取材、後日紹介記事を掲載
9月22日	日本海新聞	角田和男水彩画展を取材、後日記事掲載(9月30日)
9月22日	ダラズFM	大山自然歴史館を取り上げた番組に電話で出演
9月26日	中海テレビ	鏡ヶ成の取材に協力
10月10日	BSS	鹿被害の番組取材に協力
10月11日	中海テレビ	企画展「鳥取県のラン科植物」を紹介
10月18日	日本海新聞	企画展「鳥取県のラン科植物」を取材、記事掲載(10月24日)
10月24日	伯耆町CATV	企画展「鳥取県のラン科植物」を取材、放映
10月25日	山陰中央新報	企画展「鳥取県のラン科植物」を取材、記事掲載(10月28日)
10月31日	NHK	企画展「鳥取県のラン科植物」を紹介
11月1日	山陰中央テレビ	企画展「鳥取県のラン科植物」を取材、放映(11月3日)
11月13日	マスコミ各社	大山初冠雪

6 利用者のニーズの把握

(1) 把握の方法

利用者の満足度が向上するよう、以下の方法で利用者の要望の把握に努め、改善に取り組んだ。

- ・窓口での来館者とのコミュニケーションを大切にし、自然歴史館へのニーズの把握に努めた。その場での要望にはすぐに応えるようにした。
- ・事業ごとにアンケートを行い、利用者の要望と感想をもとに改善点を相談した。
- ・団体利用の館内説明の際、利用者の住居地域と大山との関わり等の話をするなどし、利用者の声を出しやすい環境づくりに努めた。
- ・ホームページに「お問い合わせ」フォームを設け、質問、意見を受け付けニーズに対応できるよう努めた。
- ・運営委員の意見を参考に、改善に向けて指導員会議の議題に取り上げ、指導員からの要望も事業立案に取り入れるようにした。

(2) ニーズの実際

利用者のニーズを分析すると、自然観察会など大山自然歴史館の事業に関わることと施設の利用、展示等広く大山に関わることに大別できる。事業に関わることについては、中高年のリピーターが固定化する傾向があり、話の内容を変えるなど新しい発見があるように努めた。本年度は僧兵コースが一時的に使えないこともあって、新しいコースの開拓を考え対応した。イベントによっては定員以上の参加希望があり、希望に添えない場合もあったので、できるだけ多くの方に参加いただき幅広い年代に自然保護について考えてもらえる機会を増やしたいと考えている。特に、若い人の参加者が増えたのは喜ばしく思う。

大山に関わる一般的な要望、問い合わせは、登山に関すること、動植物の状況、積雪、各施設へのアクセス等とそれに関わる資料等の要望があった。さらに、自然に関わる書籍の販売についての問い合わせもあった。

学校関係者の利用については、昨年につき、西伯郡の小学校で「大山」をテーマにした学習を組み、当館を利用して学習を進める取り組みがあった。また、大山登山のかわりに大山寺周辺を散策する活動を組み、その一つとして本館を見学する学校があったが、それは減ってきた。一方で、公民館等の社会教育活動での利用者が増え、館内解説をしてできるだけ依頼に応えるようにした。

(3) ニーズに対する対応

頂いた意見で回答等が必要なものは、できるだけ迅速にかつ誠実に対応するようにしている。そのため、職員による日常的な調査や現地確認作業などを行い、きめ細やかな情報収集によって、館内の掲示、マップ等の資料作成及びその提供により、利用者のニーズに応えられるようにしている。また、山岳スタッフ等による情報提供はホ

ホームページに載せたり掲示したりして、利用者の利便性を図るようにした。

学校関係では、当館のスタッフを学校に派遣し、大山登山の事前学習や総合的な学習の時間の講師として役立ててもらった。修学旅行等、学校での団体見学については要望をできるだけ聞き、当館のスタッフが対応したり、クイズ用紙を配布し楽しく自由見学したりするよう努めた。状況によっては、密にならないよう団体をグループに分け、時間差をつけて見学していただくことも考えた。

現地調査や情報提供例

- ・山岳スタッフによる調査（Ⅳ－（7））調査結果はボードで掲示
- ・ナラ枯れのしくみ、カエントケに対する注意
- ・旬の情報として 季節の花々の写真、秋の七草、紅葉のしくみ等の解説
- ・随時 大山の状況について調査（植生や変化、降雪等）

ホームページや館内のボードで掲示

X（旧 Twitter）による情報提供

7 その他

（1）他団体、地域との協力、連携、情報提供等（報道関係を除く）

4月5日	美化パトロールに参加
4月12日	鏡ヶ成、擬宝珠山のカタクリ保護のロープ張り
4月16日	大山春の一斉清掃
4月16日	大山の美化を推進する会 大山の頂上を保護する会
4月27日	鏡ヶ成保全再生事業（草焼き）に協力
4月27日	大山山岳環境保全協議会に出席
5月9日	日野川の源流と流域を守る会
5月17日	登山道整備に協力
5月20日	中国五県山岳自然保護研修会に参加（講師を務める）
5月31日	米子市立弓ヶ浜小学校で大山の自然と歴史について出前授業
6月4日	大山夏山開き山頂祭に参加
6月16日	日南町林業アカデミーで講師を務める
6月20日	一木一石運動石拾いに協力
6月23日	大山町文化財保護審議会に出席
7月10日	サントリー社員研修で講師を務める
7月14日	もひとり神事に参加
7月21日	山頂植生調査
7月24日	僧兵コース修理のための植生調査
7月28日	鳥取県ミュージアムネットワーク総会
8月1日	鳥取県博物館協議会に出席

8月11日	不法盗掘防止パトロールに参加
8月21日	行者谷登山道整備事業に参加
9月4日	県環境審議会にリモートで参加
9月7日	大山森林生態系保護地域保全管理協力員総会
9月8日	大山町文化財保護審議会に出席
9月17日	大山キャリアアップボランティアに参加
9月18日	不法盗掘防止パトロールに協力
9月23日	モンベルフェアのトークショーに出演
9月26日	大山山頂保全作業に協力
9月29日	日野町日野学園で出前授業
9月30日	日野川の源流と流域を守る会主催「日野川探訪」で講師を務める
10月2日	美化パトロールに参加
10月6日	大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会に参加
10月10日	BSSの鹿被害の番組取材に協力
10月15日	大山一斉清掃に協力
10月20日	鳥取県ナラ枯れ被害対策専門家会議に出席
11月4日	自然公園財団主催の大山の自然風景を語る会に協力
12月15日	日野川の源流と流域を守る会に出席
12月26日	鳥取県立博物館協議会に参加
1月10日	県環境審議会にリモートで参加
2月3日4日	鳥取県スポーツクライミング協会研修に会場提供
2月9日	大山町文化財保護審議会に出席
2月26日	大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用会議に参加
3月6日	日野川の源流と流域を守る会総会に出席
3月30日	日野町主催の福寿草ミニミニ観察会で講師を務める
随時	登山道の状況、野草の開花情報
随時	歴史館周辺環境整備
随時	各報道機関の大山取材（紅葉、初冠雪等）に協力（随時）

III 収支状況

別表3

Ⅳ 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況

(1) 大山自然歴史館職員構成（大山自然歴史館在勤職員）

館長 (1)

マネージャー (1)

学芸解説員 (2)

非常勤職員 (2)

(2) 外部スタッフ

大山自然歴史館運営委員 (7)

大山自然観察会指導員 (34) <分野：地 6，植 10，動 10，歴 8> 5年4月1日現在

山岳情報スタッフ (3)

(3) 勤務体制

常勤職員 4 名のシフト制勤務とし、常時 2 名以上の職員が在駐する。

勤務時間は午前 8 時 30 分より 17 時 15 分までとし、途中 1 時間の休憩をはさむ。

(4) 人材育成

積極的に職員研修を計画し、職員の資質の向上を図る。

主な研修内容 ア 大山に関わること（自然、歴史、文化、自然保護等）

イ 大山自然歴史館の運営に関わること

ウ 接遇研修

エ 危機管理、安全研修

オ その他

(5) 職員研修の状況

随時	主催事業事前調査、打ち合わせ
随時	山岳、季節情報、動植物調査
随時	事業に関わる専門性向上研修
4月8日	大山自然歴史館指導員研修「古道を歩く 四十曲峠」
5月8日	大山町森林セラピー先進地視察研修
6月28日29日	歴史館企画展用植物調査
9月8日	大神山神社奥宮屋根修繕特別拝観
11月4日	大山の自然風景を語る会でパネリストを務める
12月1日	消防訓練及びAED講習
12月15日	鳥取県ミュージアムネットワーク研修に参加
2月6日	ホシザキグリーン財団研究報告会に参加
3月8日	鳥取県アートミュージアム連携協議会研修

(6) 会議等 (歴史館主催)

期 日	内 容
4月8日	第1回大山自然観察会指導員会議
11月25日	第2回大山自然観察会指導員会議
3月27日	大山自然歴史館運営協議会

(7) 情報収集

山岳情報スタッフの実績

	回数	コース	備考
4月	2	夏山登山道、毛無山	登山道の状況、花の情報
5月	3	夏山登山道、ユートピア、川床～一向平	登山道の状況 登山道整備
6月	2	夏山登山道、ユートピア	山頂祭、花の情報
7月	2	夏山登山道、ユートピア	もひとり神事、花の情報
8月	1	ユートピア	花の情報、山頂調査
9月	1	夏山登山道	頂上保全
10月	2	ユートピア、鏡ヶ成	紅葉の情報、湿地保全
11月	1	夏山登山道	初冠雪、積雪の状況
12月	0		積雪期
1月	0		積雪期
2月	0		積雪期
3月	0		積雪期

(8) 学芸スタッフによる活動 (別途資料添付) 資料3

- ・企画展の展示補助 (会場設営含む)
- ・企画展等の展示用イラストおよびグラフィック作成
- ・印刷物のデザイン
- ・イベント準備、会場設営補助
- ・所蔵資料の整理、資料作成補助
- ・野外活動の補助

V 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

(1) 障がい者雇用について

現在、障がい者を雇用していない。

(2) 男女共同参画推進企業の認定・基準適合の一般事業主の認定について

男女共同参画推進企業に認定されていない

(3) ISO14001 または TEAS I 種規格に基づく環境管理システムについて

認証登録されていない

(4) あいサポート企業等の認定

あいサポート企業に認定されている 認定番号第515号

「法人等の社会的責任の遂行状況」に掲げられた各事項に関しては、認定、認証等を受けていないが、女性職員の積極的活用、省資源、省エネルギーなど環境保全に取り組んでいる。また、障がい者雇用の取り組みとして、引き続き「柿の木村共同作業所に清掃業務を委託している。

参考様式2.

障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期 (年月を記入)	調達物品名称	調達先の名称	調達数量 (単位も含めて記入)	調達金額 (円)	備考
毎月2回(原則第2、第4火曜日)	清掃業務		一式	124,800円 (1年総計)	税込

資料

- 1 別表1, 2, 3
- 2 今年度使用したチラシ等
 - ・イベントカレンダー
 - ・チラシ
 - ・事業個別チラシ
- 3 学芸スタッフが作成した企画展パネル

資料 1

別表1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
水道(m ³)	6	16	10	9	21	13	11	15	5	8	11	6	131
上水使用料(円)	898	2,130	1,206	1,052	2,900	1,668	1,360	1,976	898	898	1,360	898	17,244
下水使用料(円)	2,095	2,959	2,095	2,095	3,679	2,527	2,239	2,815	2,095	2,095	2,239	2,095	29,028
電気(kwh)	2,568	2,753	2,645	3,470	3,889	2,754	2,912	2,783	2,852	2,983	2,980	3,077	35,666
使用料(円)	132,613	134,605	128,685	150,498	154,979	133,029	132,243	129,301	130,495	133,443	133,230	134,655	1,627,776

水道工事10m³

別表2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
入館者数(人)	2,684	6,471	4,211	4,443	4,835	3,792	6,879	6,241	1,917	1,444	1,618	1,745	46,280

別表3

令和5年度 鳥取県立大山自然歴史館決算書

期間:令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分	番号	項目	第14期予算(A)	実績(B)	比較増減A-B	備考
収入	1	県委託料	30,949,000	30,949,000	0	令和5年度委託金30,700,000円-光熱費増額249,000円
		合計	30,949,000	30,949,000	0	
支出		支出計(A)+(B)	30,949,000	29,085,626	1,863,374	
		施設管理費(A)	27,139,000	27,071,778	67,222	
	1	人件費	17,440,000	18,574,529	-1,134,529	給与、賞与、雑給、法定福利費
	2	普通旅費	60,000	80,437	-20,437	
	3	需用費	3,149,000	3,765,075	-316,075	
		修繕費	1,000,000	1,570,470	-570,470	非常照明交換、パソコン・映像装置・配線用保護管修繕他
		光熱水費	2,149,000	1,963,073	185,927	電気、水道、燃料
		消耗品	300,000	231,532	68,468	プロジェクターランプ、清掃用具、AEDパッド
	4	役員費	500,000	625,967	-125,967	
		通信料	340,000	355,797	-15,797	電話・テレビ・新聞、切手、郵便料金
		手数料	120,000	243,280	-123,280	振込手数料等
		保険料	40,000	26,890	13,110	賠償責任保険
	5	使用料・賃借料	280,000	234,325	45,675	セコム等リース等、土地使用料
	6	委託料	2,800,000	2,257,150	542,850	清掃・保守点検等
	7	備品購入費	250,000	19,855	230,145	コピー機 備品減価償却費
	8	租税公課	2,300,000	1,511,140	788,860	消費税、法人税等
	9	研修費	60,000	0	60,000	
		事業費(B)	3,810,000	2,013,848	1,796,152	
		事業小計	3,710,000	2,013,848	1,696,152	
	1	特別旅費	0	0	0	
	2	需用費	1,940,000	970,208	969,792	
		消耗品費	550,000	67,908	482,092	講座材料費、資料作成費(インク、紙等)、ガイドブック製作材料費、文具、薬、アルコール消毒液
		食糧費	90,000	52,265	37,735	講師食費、お茶
		事業費	200,000	29,667	170,333	企画展パネル作成費
		その他	200,000	3,000	197,000	不燃物処理費、ゴミ袋、MN会費、会場使用料
		印刷製本費	900,000	817,368	82,632	パンフレット、チラシ印刷、コピー使用料
	3	役員費	770,000	473,685	296,315	
		輸送料	130,000	36,435	93,565	メール便
		広告料	640,000	137,250	502,750	新聞広告、フリーペーパー広告料
	4	報償費	1,000,000	569,955	430,045	スタッフ、指導員、講師謝金
	9	予備費	100,000	0	100,000	
		合計	30,949,000	29,085,626	1,863,374	
	営業利益			0	1,863,374	-1,863,374
営業外収益		受取利息		207	-207	
		雑収入		175	-175	
		合計	0	682	-682	
営業外費用			0			
経常利益			0	1,864,056		
特別利益				0		
税引前純利益			0	1,864,056		
法人税、住民税及び事業税				0		
当期純利益			0	1,864,056		
前期繰越利益				29,430,684		
当期末繰分利益			0	31,294,740		

資料 2

今年度使用したチラシ等

鳥の山々

～鳥取県内の山で出会う多彩な野鳥たち～

野や山も新緑の青に鳥の羽が輝き輝き、鳥たちの子育ての季節が始まります。鳥取県内の山々で生息する鳥たちの姿を写真で紹介いたします。

吉田 亮 (Shirahata Ryō) 増永 年寿 (Masunaga Toshikuni)
鳥取県立大山自然歴史館 学芸員、自然史担当、学芸員
日本野鳥の会 鳥取県支部 日本野鳥の会 鳥取県支部

2023 4/29(土)～5/28(日) 9:00～17:00 会期中休館 入場無料 2F交流スペース

5/13(土) 春の野鳥観察会

専門の観察士と一緒に、大山周辺のフィールドで生息している野鳥を観察します。

◆ 時間 7:00～12:00
◆ コース 大山自然歴史館～大山寺～山門～笠野山～山中の森スキー場～野鳥
◆ 集合場所 大山自然歴史館
◆ 定員 20名
◆ 参加費 1,500円(参加費)
◆ 開催期間 4月22日(土)～29日(日)

4/22(日) 元谷観察会

登山1時間前の動植物を観察しながら元谷まで歩き、大山の自然環境について自然史の解説を受けます。

◆ 時間 9:00～14:00
◆ コース 大山自然歴史館～大山寺～山門～笠野山～山中の森スキー場～野鳥
◆ 集合場所 大山自然歴史館
◆ 定員 20名
◆ 参加費 無料(参加費)
◆ 募集期間 4月1日(土)～8日(日)

春の大山自然観察会

自然史専門の解説を聴きながら、新緑の大山を歩きます。

◆ 開催日 5/7(土)～5/14(日) 5/21(土)～5/28(日) 月曜休館
◆ 時間 9:00～3時(最終日は15時)まで
◆ 集合場所 大山自然歴史館
◆ 参加費 無料
◆ その他 小冊発行、団体以外は予約不要

鳥取県立大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327
〒689-3318 鳥取県鳥取市大山町443 大山自然歴史館
電話 0859-52-2327 FAX 0859-52-2330

福田博三写真展

時世時節は変われども麗しき山ここにあり

2023年 6月3日(土)～7月2日(日) 9時～17時(最終日は15時まで) 2F 交流スペース 会期中休館 入場無料

6月上旬から撮影

大山の四季折々の彩りや日の出前後のシルエット、そして山岳としての魅力など、撮影者自身が撮った一枚一枚の風景をご覧ください。

福田博三 (Fukuda Hirohiko) 鳥取県鳥取市大山町443 大山自然歴史館 学芸員、自然史担当、学芸員
鳥取県立大山自然歴史館 学芸員、自然史担当、学芸員

大山の四季折々の彩りや日の出前後のシルエット、そして山岳としての魅力など、撮影者自身が撮った一枚一枚の風景をご覧ください。

<h4>4/26 スケッチ教室</h4> <p>「野苺とびお城かき」 大山寺、笠野山、元谷の11ヶ所を巡り、野苺やびお城のイラストを描きながら大山の自然環境について学びます。</p> <p>時間 10:00～15:00 講師 長谷川 由紀子 集合場所 大山自然歴史館 定員 20名 参加費 1,500円(参加費) 募集期間 4月1日(土)～8日(日)</p>	<h4>6/10 ホテル観察会</h4> <p>大山寺、笠野山、元谷の11ヶ所を巡り、野苺やびお城のイラストを描きながら大山の自然環境について学びます。</p> <p>時間 18:30～20:30 集合場所 大山自然歴史館 定員 20名 参加費 1,500円(参加費) 募集期間 5月21日(土)～28日(日)</p>	<h4>6/24 昆虫観察会</h4> <p>初夏の虫も高増やハチマキやアゲハなど、観察をしながら大山の自然環境について学びます。</p> <p>時間 9:00～13:00 講師 長谷川 由紀子 集合場所 大山自然歴史館 定員 20名 参加費 1,500円(参加費) 募集期間 6月12日(土)～19日(日)</p>	<h4>7/3 ヤマメのサコッシュを作る会</h4> <p>大山寺のヤマメをテーマにしたサコッシュを作ります。</p> <p>時間 16:00～18:30 講師 長谷川 由紀子 集合場所 大山自然歴史館 定員 20名 参加費 1,500円(参加費) 募集期間 6月12日(土)～19日(日)</p>
---	---	--	---

イベントのお申し込みについて
●イベントの申し込みは、電話(0859-52-2327)、FAX(0859-52-2330)、メール(rekishikan@daiden-museum.jp)、大山寺(089-3318) 鳥取県鳥取市大山町443 大山自然歴史館にてお申し込みください。
●参加費はイベントごとに異なります。別途、参加費を明記していただきます。
●定員に達しない限り、メール、FAXは随時受付いたします。お申し込みは先着順となります。
●応募を全額返金は致しません。お申し込みは必ずお申し込みください。先着順ではありません。

鳥取県立大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327 FAX 0859-52-2330
〒689-3318 鳥取県鳥取市大山町443 大山自然歴史館
電話 0859-52-2327 FAX 0859-52-2330

春のチラシ

2023 夏の大山自然観察会

観察会指導員の解説を聞きながら、大山寺周辺を歩きます。

7/23(土) 7/30(土) 8/6(土) 8/13(土) 9:00～3時(最終日は15時)まで(受付をさせていただきます) 参加費 無料

夜の昆虫観察会

夏のお話を聞いたあとに、夜の大山で光に集まる昆虫を観察します。(小学生と保護者対象)

7月22日(土) 19:00～21:30
集合場所 大山自然歴史館 定員 15名
参加費 500円(参加費)
開催期間 6月24日(土)～7月1日(土)

歴史講座「大山寺の千支セトラ」

大山寺内の文化財などを展示した動物にまつわるエピソードについて、現場で解説を聞きながら歩きます。(小学生4年生～一般対象)

8月1日(火) 9:00～13:00
講師 若山 伸介氏(大山自然歴史館学芸員)
定員 15名
参加費 1,500円(参加費)
開催期間 7月11日(土)～18日(火)

鳥取県立大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327
〒689-3318 鳥取県鳥取市大山町443 大山自然歴史館
電話 0859-52-2327 FAX 0859-52-2330

ヒメボタル観察会

ヒメボタルの生態について学びながら、大山の大杉山神社境内で観察会を開催します。

7月8日(土) 18:30～21:00
コース 山門～大山神社境内～笠野山～山中の森スキー場
定員 20名
参加費 1,500円(参加費)
募集期間 6月12日(土)～19日(日)

秋の七草観察会

秋の七草と大山の七草や野草を観察します。

9月2日(土) 9:00～13:00
コース 大山自然歴史館
集合場所 大山自然歴史館 定員 20名
参加費 1,500円(参加費)
開催期間 8月12日(土)～19日(日)

中国四国国立公園展-アクティブ・レンジャーが伝える自然と活動-

中国四国のアクティブ・レンジャーが企画した中国四国地方の国立公園の美しい自然や自然を守る取り組みについて写真とパネルで紹介いたします。

7月6日(木)～7月23日(日) 9時～17時
交流スペース 会期中休館 入場無料
主催/中国四国国立公園地方連携事務局

公募展「大山」

公募による「大山」をテーマとした新作作品を展示します。自然、史跡、行事など、作品から感じとれる情景や心に思い届く大山をご鑑賞ください。

7月29日(土)～8月20日(日) 9時～17時
(最終日は15時まで)
交流スペース 会期中休館 入場無料

日野川フォトコンテスト入賞作品展2020～2022

古くから地域の人が多くの喜びを帯びてきた日野川の魅力を写真で紹介いたします。

8月24日(木)～9月10日(日) 9時～17時
交流スペース 会期中休館 入場無料
主催/日野川の源流と流域を守る会

鳥取県立大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327 FAX 0859-52-2330
〒689-3318 鳥取県鳥取市大山町443 大山自然歴史館
電話 0859-52-2327 FAX 0859-52-2330

夏のチラシ



鳥取県のラン科植物

鳥取県内で現在までに採集されたラン科植物について、ほぼ全てを写真とともに紹介します。

2023年 **10月7日(出)～11月5日(日)** 9時～17時
2階交流スペース 会期中無休・入場無料

鳥取県立大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327

8/26(土) 大山歴史散歩「阿弥陀堂」

大山寺古刹の建築物「阿弥陀堂」と大山寺の歴史について、源流と歴史をたどって理解を深めます。阿弥陀堂内では拝観を体験します。

日時: 8月26日(土) 9:00～13:00
講師: 大庭基延氏(大山寺副住持)
初原幸治氏(大山自然観察会指導員)

定員: 15名
参加費: 1,500円(食事代)
募集期間: 8月5日(土)～12日(土)

9/16(土) 大山民話の夕べ

大山寺の宿坊で、地域の語り部による周辺の民話を楽しみます。民話の後は地産の山菜精進料理をいただきます。

日時: 9月16日(土) 16:30～18:30
語り: ほろき民話の会
場所: 山荘(大山寺)

定員: 20名
参加費: 2,500円(食事代)
募集期間: 8月26日(土)～9月2日(土)

10/14(土) 大山の文学碑めぐり

大山寺参道や宿坊跡にある句碑や詩碑などを巡り理解を深めます。

日時: 10月14日(土) 9:30～13:00
講師: 三浦聖次(大山自然観察会指導員)

定員: 15名
参加費: 1,500円(食事代)
募集期間: 9月23日(土)～30日(土)

10/1.8.15.22.29(日) 秋の大山自然観察会

観察会新器具の解説(地形・地質、植物、野鳥、昆虫、歴史・人文)を聞きながら、大山寺周辺を歩きます。

開催日: 10月1日(日)・8日(日)・15日(日)・22日(日)・29日(日) 毎週日曜日
時間: 9:00～13:00程度
(9月30日まで事前予約で受付をさせていただきます)

参加費: 無料
集合場所: 大山自然歴史館
その他: 小雨決行、団体以外はお申し込み不要

11/18(土) 秋の野鳥観察会

秋のブナ林で、冬を前に鳥人に慣れている野鳥を、専門の指導員と一緒に観察します。

日時: 11月18日(土) 8:00～13:00
定員: 20名
参加費: 1,500円(食事代)
募集期間: 10月28日(土)～11月4日(土)
コース: 大山自然歴史館～大山山荘社まが～元谷～山ノ宮路～中久保一帯

鳥取県立大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327

秋のチラシ

鳥取県立大山自然歴史館

2023年度イベントカレンダー

大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327

大山寺古刹の建築物「阿弥陀堂」と大山寺の歴史について、源流と歴史をたどって理解を深めます。阿弥陀堂内では拝観を体験します。

大山寺の宿坊で、地域の語り部による周辺の民話を楽しみます。民話の後は地産の山菜精進料理をいただきます。

大山寺参道や宿坊跡にある句碑や詩碑などを巡り理解を深めます。

観察会新器具の解説(地形・地質、植物、野鳥、昆虫、歴史・人文)を聞きながら、大山寺周辺を歩きます。

秋のブナ林で、冬を前に鳥人に慣れている野鳥を、専門の指導員と一緒に観察します。

2023年度イベントカレンダー

資料 3

学芸スタッフが作成した企画展パネル

秋の企画展

鳥取県のラン科植物

2023年

10月7日(土)～11月5日(日)

9:00～17:00

2階交流スペース会期中無休・入場無料

鳥週間写真展

山々の鳥

～鳥取県内の山で出会う多彩な野鳥たち～

吉田 亮 徳永年彦

福田博三写真展

時世時節は変われども麗しき山ここにあり

会期：2023年6月3日(土)～7月2

9時～17時 (最終日休)

鳥取県立大山自然歴史館

公募展 大山



角田和男水彩画展

大好きな大山を描きました

～自然を大切にしましょう～

企画展 パネル作成

ラン科植物の生人環境

ラン科植物は、日本に約1,000種、世界に約20,000種と、植物界の多様性を示す重要なグループである。その生息環境は、高山帯から低地帯まで幅広く、また、乾燥地から湿潤地まで多岐にわたる。本展では、ラン科植物の生息環境の多様性を紹介し、その生態と分布について詳しく解説する。

ラン科植物の生息環境は、高山帯から低地帯まで幅広く、また、乾燥地から湿潤地まで多岐にわたる。本展では、ラン科植物の生息環境の多様性を紹介し、その生態と分布について詳しく解説する。



鳥取県のラン科植物

ラン科植物以外の種



キンセイラン



シヨウキラン



鳥の生態



各展示 報告作成